

平成20年度「施政方針」取り組み進捗状況・実績

まちづくりの目標
 自主財源の安定確保を図り自立性を高める
 地域の持つ力を最大限まちづくりに活かしていく
 地域の持つ力とは、人材や人々の活動力、その他自然景観、歴史的文化遺産などの地域特性をも含むと捉え、これらを創意工夫してまちづくりに活かしていく
 より安定した歳入確保と財政基盤の確立を図る
 「行政運営」という考え方から「行政経営」という考え方へと転換、民間の経営理念等を取り入れることにより、町民満足度が向上するように、町民の視点に立って行政活動を展開していく

保健福祉施策

施策(事業)名	施策等概要	計画/実施	担当課	取上 組 半 状 況 期	実 績
放課後子ども教室の充実	児童の安全で安心な放課後の居場所づくりと地域の中で健やかに育まれることを目的とし、地域の方々の協力を得て更に内容の充実を図る	町内小学校2校でそれぞれ週1回、体育館・ランチルーム等で放課後から午後5時(10月～3月は午後4時)まで実施。 (酒々井小学校)34日開催 参加延人数1,637人 安全管理員延人数160人 学習アドバイザー154人 (大室台小学校)28日開催、参加延人数2,201人 安全管理員延人数171人 学習アドバイザー148人	こども課		
放課後児童クラブの開設(酒々井小学校)	酒々井小学校に公設民営による児童クラブを開設、また、民間の児童クラブについても引き続き継続し、より利用しやすい環境づくりに努める	・余裕教室の改修工事を実施 ・酒々井小放課後児童クラブは10月開設。 ・学校法人堀口学園、大室台小学校は継続実施。 (酒々井小学校)登録人数21名(内長期休暇等のみの児童10名)指導員6名 (大室台小学校)登録人数34名 指導員11名	こども課		
しすいあいあいルームの充実	引き続き利用者の声を聞きながら、工夫を凝らしていく	・自由にくつろいだり、情報交換のできる場として開放。利用者(利用簿に記載のみ)979名 ・「あいあいデー」を実施(月2回)参加延人数309名 ・生後6ヶ月から12ヶ月位の乳児とその保護者を対象にした「ぴよびよクラス」を実施。参加延人数 前期73名 後期51名	こども課		
岩橋保育園の補修工事	屋上からの雨漏り防止工事を行う	屋上防水工事、パラペット修理、トップライト改修工事、雨漏り修繕工事 平成21年2月完成	こども課		
高齢者福祉の推進	家族介護者教室の開催や生きがいデイサービス事業、緊急通報装置貸与事業などへの取り組み	・生きがいデイサービス(火曜・金曜)延べ96回開催 2119人参加 ・緊急通報装置 延べ549人 ・家族介護者教室 3回開催 延べ44名	健康福祉課		

介護予防事業の推進	介護予防事業に積極的に取り組むとともに、高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を継続できるよう支援する	チャレンジ教室のあとに立ち上がった自主サークルに対して、3地区に4回、4人の講師を派遣。	健康福祉課		
介護保険料の負担緩和	保険料の激変緩和措置を平成20年度も継続する	平成18年度及び平成19年度に講じた激変緩和措置を、低所得者へ配慮する観点から平成20年度においても継続し、保険料の負担を緩和。	健康福祉課		
介護保険事業計画の策定	平成21年度からスタートする次期介護保険事業計画の策定	・計画策定の推進委員会である「高齢者保健福祉計画推進委員会」を3回実施。 ・住民ニーズを的確に把握するため、在宅の要介護認定者378人、施設入所者102人、40歳以上の町民400人に住民意向調査を実施。	健康福祉課		
健康診査実施による特定高齢者の把握	高齢になって介護が必要になることを予防していくため、特定高齢者の把握のための健康診査などへの取り組み	すべての65歳以上の住民に特定健康診査と同時に生活機能評価を受診できるようにチェックリストを送付。 6月・・・対象者1,445名・受診者484名・・・特定高齢者87名 11月・・・対象者2,217名・受診者506名・・・特定高齢者101名	健康福祉課		
運動機能向上プログラム、口腔機能向上・栄養改善プログラムの実施及び一般高齢者対策事業の実施	介護予防活動を行う組織づくりを目的とした「チャレンジ教室」の開催や「地域介護予防活動支援事業」、「認知症予防教室」などへの取り組み	・特定高齢者施策として、運動器の機能向上プログラム・・・全12回を3クール実施。参加者35人 ・歯っぴいライフ教室(栄養と口腔機能の向上)・・・全4回、参加者3人 ・一般高齢者施策として、チャレンジ教室・・・成城台・参加者12名、中央台1丁目・19人、ネオポリス・16人、保健センター・17人参加 ・認知症サポーター養成講座・・・5日間、23人参加	健康福祉課		
障害者福祉の推進	障害者自立支援法の着実な施行を通して障害者の保健福祉サービスの一層の推進を図る	介護給付、訓練等給付、自立支援医療、補装具給付、地域生活支援事業を実施。	健康福祉課		
母子保健事業の推進	妊婦健診、乳幼児健診、マタニティクラス、ママバパクラス、心理発達相談など様々な事業に取り組む、特に妊婦健診は公費負担を2回から5回に拡充	・妊婦一般健康診査 受診者815人 ・乳児一般健康診査 受診者275人 ・マタニティクラス参加者延べ32人 ママバパクラス 参加者56人 ・新生児訪問指導 65件 乳児相談延べ271人 ・こにちは赤ちゃん事業(訪問)161件 遊びの教室全12回 延べ87人 ・1歳6か月児健康診査 171人(受診率89.5%) ・3歳児健康診査 187人(受信率90.3%)	健康福祉課		

<p>個人の健康管理や感染症の流行の防止</p>	<p>麻しんの流行に対処するための予防接種の実施</p>	<p>・1歳児(1期)、年長児(2期)中学1年生(3期)と高校3年生(相当する年齢の者)(4期)に対し、き麻しん風しん混合予防接種を実施。第1期接種率95.1%、第2期接種率89.9%、第3期接種率98.2%、第4期接種率78.6% ・町独自で、上記以外で今までに一度も麻しんの接種を受けていない者及び麻しんに罹患したことのない者に、麻しん風しん混合予防接種を実施。 未接種者対策 乳幼児・小学生26人中・高校生5人</p>	<p>健康福祉課</p>		
<p>健康づくり講座の開催</p>	<p>順天堂大学との連携による「ポディマネジメントスクール」の開講</p>	<p>・全12回 ・50歳以上の町内在住者 ・受講生30名</p>	<p>健康福祉課</p>		
<p>メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)対策</p>	<p>特定健康診査等実施計画に沿った計画的な実施</p>	<p><特定保健指導> ・結果説明会(講義、グループ面接):前期25名(通知87通、利用率28.7%)、後期73名(通知125通、利用率58.4%) ・継続支援(6か月間):前期6名(対象者26名、利用率23.1%)、後期4名(27名、利用率14.8%) ・修了者:前期16名(参加者25名、修了率64%) * 後期はH21年度7月に修了予定 ・運動指導:ちびっこ天国健康ひろば利用助成(3か月間)実4名、運動教室(全6回)実6名(運動指導対象者25名、利用率40%) <メタボリックシンドローム予防講演会>前期24名、後期20名</p>	<p>健康福祉課</p>		
<p>食育推進事業の実施</p>	<p>大人から子どもまでを対象にした、知識の普及・啓発活動や家庭教育学級と連携した食育講習会の開催などの取り組み</p>	<p>・庁内食育担当者打ち合わせ会3回開催 ・食育講習会6回 参加者数136名 ・イベントにおける食育推進活動 スポーツレクリエーション祭、ふるさと祭りでのパネル展示、パンフレット配布、栄養相談 ・広報ニューすい「みんなで食育! 楽しく食育!」H20.6月号からH21.4月号にかけて9回掲載。 ・食育啓発絵本 校正5回行い2200冊印刷製本し、3月に3歳児から小学校3年生1190人に配布。その他、保育園・幼稚園・小学校・図書館などへ180冊配置。</p>	<p>健康福祉課</p>		
<p>生活習慣病予防のための啓発活動</p>	<p>糖尿病予防教室、健康と栄養の教室等の開催、新規事業としてメタボリックシンドローム予防教室を開催、さらに、小学校5年生の子どもと保護者を対象に「いきいきすいっこ教室」の開催などの取り組み</p>	<p>・健康と栄養の教室9回開催 延べ63人参加 ・糖尿病予防教室3回開催 延べ46人参加 ・いきいきすいっこ教室(酒々井小学校81人受診、大室台小学校75人受診) ・メタボリックシンドローム予防教室2回開催(前期24名、後期20名)</p>	<p>健康福祉課</p>		

教育文化施策

施策(事業)名	施策等概要	計画/実施	担当課	取上半 組状 況期	実 績
酒々井小学校屋内運動場改築工事	酒々井小学校屋内運動場の改築工事に係る調査、設計の実施	基本・実施設計が完成し、平成21年度に工事を実施する予定。既存屋内運動場は、平成21年2月に解体を完了。	こども課		
酒々井小学校創立100周年記念事業の開催	酒々井小学校記念事業実行委員会に対し支援する	酒々井小学校100周年記念事業実行委員会に補助金を交付 【実施事業】6/2記念空撮、6/6ふれあい集会、9/20記念運動会、10/11記念バザー、12/12ふれあいコンサート、2/18記念式典	学校教育課		
教育環境及び教育内容の充実	「スクールバス運行事業」、「ふれあい教室運営事業」、「小・中学校スクールサポート事業」などの取り組み	・スクールバス 1学期72日、2学期76日、3学期52日(年間200日)運行。 ・ふれあい教室 週5日、5名の不登校生徒が通級。 ・スクールサポート 全校に指導員を配置。	学校教育課		
本佐倉城跡国史跡指定10周年記念事業の開催	本佐倉城跡の周知・普及と利活用を考える「(仮称)発掘された本佐倉城跡」をテーマとする事業など、佐倉市との共催により実施	・10/5『発掘された本佐倉城跡』をテーマに講演会を実施。452参加。 ・城跡及び周辺関連史跡等の見学を兼ねた『史跡ウォーキング』を実施。555名参加。	社会教育課		
史跡ウォーキングの開催	郷土研究会等、町民の皆様方との協働事業により実施	・10/26実施。(555名参加) ・主な史跡での解説ガイド、地元の方々による「おもてなし」、朝市まつりの同時開催。	社会教育課		
指定文化財保存普及事業	指定文化財の保存修理と普及のための周知事業の実施	保存修理及び普及事業に関する要望がなかったため実績なし	社会教育課		
生涯学習の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・取り組みやすい生涯学習体制の整備 ・順天堂大学との連携による親子スポーツ教室の開催 ・公民館事業ではカレッジコースや各種講座の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習フェスティバルの開催(運営委員会の自主運営形式)11/1~11/9 ・生涯学習推進計画の見直し。 ・順天堂大学に委託しての生涯学習公開講座を実施。10月4・11・18・25日のいずれも土曜日。小学生親子30組参加。 	社会教育課		
		<ul style="list-style-type: none"> ・H20カレッジコース 1年生21名、2年生17名、3年生8名。短期講座を7講座、一回講座3講座実施。フェスティバルをはじめ6つのイベント実施。 	中央公民館		

生活環境施策

施策(事業)名	施策等概要	計画/実施	担当課	取上半 状況 期	実績
きれいなまちづくり事業の推進	不法投棄監視員によるパトロールの強化や不法投棄防止及び環境美化の啓発、町民との協働による地域環境美化活動の推進	・不法投棄監視員、職員合同パトロール及び散乱ごみの回収(1回/月)。 ・不法投棄防止用看板の交付・不法投棄防止、環境美化のため広報による啓発・環境美化活動、地域清掃用ごみ袋を交付及び地域清掃ごみの回収。 ・環境美化活動団体の発掘。	生活環境課		
(仮称)町民駅前交番の設置	防犯情報の提供や防犯相談などボランティア連携による防犯意識の高いまちづくりの推進	・7月～建築工事、9/30完成。 ・10/11「駅前交流センター」開設。 ・設置及び管理に関する条例・規則制定。	総務課		
(仮称)駅前交流センターの開設	町の観光など酒々井町を紹介する交流センターの開設	・観光パンフレット等の設置(町)ガイドマップ、ハーブの丘(県)観光ボランティアガイド、ちば・秋の観光キャンペーンガイド他、飯沼本家、STAD、パークゴルフ(民間冊子)など	産業課		
交通安全緊急対策事業	交通安全施設の整備に努めるとともに、歩道の隅切りなど交通安全の確保を図る	・歩道拡幅工事に係る用地購入。 ・老朽化した注意標識の撤去、新設。 通学路等へ道路反射鏡の設置、破損・転倒等の補修等。工事件数13件(カーブミラー等設置・撤去4基、標識柱等補修4基、ガードレール・ガードパイプ等補修3箇所、看板設置5基)	まちづくり課		

都市基盤施策

施策(事業)名	施策等概要	計画/実施	担当課	取上半 状況 期	実績
(仮称)酒々井IC及びアクセス道路の整備	県との用地事務委託契約に基づき、早期完成を図る	用地取得進捗状況(面積ベース) H20.9末 約42% H21.3末 約81%	まちづくり課		
中川流域防災事業	調節池の用地買収等、流域住民の理解と協力をいただき、水循環系の再生と総合的な治水対策を進める	・詳細設計委託、用地測量委託を行った。 ・事業内容説明及びPRとしては、議会全員協議会、トケ崎座布団集會、中川住民説明会、上郷住民説明会、トケ崎・中川合同現地調査、回覧実施、広報ニュースイへの掲載等を行った。	まちづくり課		

まちづくりの推進	既存の産業と文化財等の活用や新たな資源の創出、交流人口の増加、駅周辺での地域交流拠点の整備や中心市街地の活性化を図るなど「駅を中心とした歩いて暮らせるまちづくり」に取り組む	・根古谷地区と浦安市民の交流、パークゴルフ場の農産物直売における交流人口の増。 ・交流拠点として駅前交流センターの開設。 ・中心市街地活性化に向け多様な主体が参画し、連携しながら取り組むことが必要。	産業課		
		・講演会や史跡ウォーキングの実施等による文化財の活用。	社会教育課		

産業経済施策

施策(事業)名	施策等概要	計画/実施	担当課	取上半 組状 況期	実 績
ハーブガーデンの集客力向上と更なる事業の推進	ハーブガーデンの改修とハーブ喫茶の開設	ハーブショップ10㎡とテラスの増築、カウンター、商品棚、空調、既存フローを喫茶室に改修。	産業課		
南部地区新産業団地への支援	事業の段階的整備手法等千葉県と連携してURに提案、UR関連の町事業はUR事業の進捗に合わせて町財政の許す範囲内で推進	・UR施行による土地区画整理事業の認可取得がなされた(H20.12.15)。 ・引き続き千葉県、UR、NEXCO、町とで(仮称)酒々井町新産業団地計画及び(仮称)酒々井ICに関する事業調整委員会を構成し円滑な事業推進を図っている。	産業課		
		・ICアクセス道路の路体盛土工事を実施するに先立ち、資材等搬入路として使用する町道02-012号線等の路肩、排水施設を整備。 ・高崎川北側の路体盛土工事(1次盛土)を発注し、飯積地先のストックヤード(URから借地)に確保している工事間流用土を搬出し、アクセス道路の路体盛土を段階的に実施。	まちづくり課		
ちびっこ天国事業	健康ビジョンや健康増進施策の推進につながる事業の展開、プール施設の維持・改修	・ちびっこ天国来園者65,818人(作年度比 11,292人)開園日37日 ・4/26トレーニングジム及び各種健康づくり教室を開催する通年型の健康づくり事業「健康ひろば」をオープン。 健康づくり事業 健康体操教室、メタボリックシンドローム対策教室等の開催 筋持久力アップや介護予防を目的としたトレーニング機器による運動	産業課		

地域社会と行財政施策

施策(事業)名	施策等概要	計画/実施	担当課	取上 組 状 況 期	実 績
(仮称)町民交流サロンの設置と(仮称)住民活動ミーティングルームの設置	町民活動や交流・情報交換の場を設置するほか、中央公民館に公益活動の推進拠点を設置する	<ul style="list-style-type: none"> ・7/1西庁舎1Fに交流サロン(愛称:井戸端)を設置。 ・中央公民館にミーティングルームを設置。 ・住民公益活動団体登録数9団体 ・交流サロン利用件数9件、33人 ・ミーティングルーム利用件数33件、280人 	住民協働課		
(仮称)住民公益活動補助制度の創設	地域の活性化や地域の課題に取り組む住民活動を支援する	<ul style="list-style-type: none"> ・4/15要綱制定 ・7/28補助金審査会を実施。応募5団体に補助金を交付(酒の井の碑広場管理委員会、しずい防犯パトロール「ブルドックス」、酒々井すいすい倶楽部、酒々井太鼓、NPO B - Net子どもセンター) 合計5団体 100万円 	住民協働課		
行政組織の整備	限られた職員数の中で連携して最大の効果を発揮するための見直しを実施し、効率化と町民サービスの向上を図る	「住民協働課」を新設、「健康課」と「福祉課」を統合し「健康福祉課」、「建設課」を廃止し、「まちづくり課」に統合、「下水道課」を「水道課」に統合し「上下水道課」、「企画政策課」を「経営企画課」、「経済振興課」を「産業課」とする組織の整備(H20.4)	総務課		